

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年11月19日

津地方裁判所四日市支部

裁判所書記官 大 山 裕 一

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年12月 3日 午前 9時00分から 令和 7年12月10日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 7年12月17日 午前10時00分 場 所 津地方裁判所四日市支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 1月13日 午前 9時40分 場 所 津地方裁判所四日市支部
特別売却 実施期間	令和 8年 1月 7日 午後 1時00分から 令和 8年 1月 7日 午後 4時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年11月19日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和7年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	3,700,000 2,960,000	一括	740,000	28,361	5,127
1	1,900,000				
2	1,800,000				



物 件 目 録

- 1 所 在 四日市市小林町字小林新田
地 番 3029番188
地 目 宅地
地 積 177.50平方メートル
- 2 所 在 四日市市小林町字小林新田3029番地188
家屋 番号 3029番188
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺2階建
床 面 積 1階 55.48平方メートル
2階 44.71平方メートル



物 件 明 細 書

令和 7年10月27日

津地方裁判所四日市支部

裁判所書記官 大 山 裕 一

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

Aが占有している。同人の占有権原は使用借権あるいは無権原と認められる。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載したものですので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 四日市市小林町字小林新田 |
| | 地 番 | 3029番188 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 177.50平方メートル |
| 2 | 所 在 | 四日市市小林町字小林新田3029番地188 |
| | 家屋 番号 | 3029番188 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 55.48平方メートル
2階 44.71平方メートル |



令和7年(ケ)第30号
令和7年8月15日受理
令和7年9月19日提出

現況調査報告書

津地方裁判所四日市支部

執行官 野 添 学

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 四日市市小林町字小林新田 |
| | 地 番 | 3029番188 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 177.50平方メートル |
| 2 | 所 在 | 四日市市小林町字小林新田3029番地188 |
| | 家屋 番号 | 3029番188 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 55.48平方メートル
2階 44.71平方メートル |



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	(住居表示未実施)		
土地	物件 1		
現況地目	☒ 宅地 (物件 1) ☐ 公衆用道路 (物件) ☐ (物件)		
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物 (目的外建物)	☒ ない ☐ ある (詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
その他の事項			
建物	物件 2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる (☐ 主たる建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類: ☐ 構造: ☐ 床面積:		
物件目録にない附属建物	☒ ない { 種類: ☐ ある { 構造: 床面積:		
占有者及び占有状況	☐ 建物所有者 ☒ その他の者 (A) 上記の者が本建物を住居として使用している ☒ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地 (目的外土地)	☒ ない ☐ ある (詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない [地方裁判所 支部 令和 年 () 第 号 ☐ ある [保管開始日 令和 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は, 「☒」の箇所の記載のとおり
(2 枚目)

(占有関係用〈単独〉)

占有者及び占有権原 (物件2 関係)			
占有範囲		■全部 ☐	
占有者		☐ 債務者 ■A	
占有状況		☐ 敷地 ☐ 駐車場 ☐ ☒ 居宅 ☐ 事務所 ☐ 店舗 ☐ 倉庫 ☐	
■関係人(■A(占有者) ■B(所有者会社代表者))の陳述 / ☐ 提示文書()の要旨			
占有権原		☐ 賃借権 ■使用借権あるいは無権原 ☐	
占有開始時期		年 月 日	
最初の 契約等	契約日	年 月 日	
	期間	年 月 日から ☐ 年 月 日まで 年間 ☐ 期間の定めなし	
更新の種別		☐ 合意更新 ☐ 自動更新 ☐ 法定更新	
現在の 契約等	期間	年 月 日から ☐ 年 月 日まで 年間 ☐ 期間の定めなし	
	貸主	☐ 所有者 ☐ その他の者 ()	
当事者	借主	☐ 占有者 ☐ その他の者 ()	
	賃料・支払時期等	毎 金 円 (毎 限り 分支払) ☐ 前払 (分 円) ☐ 相殺 (分 円)	
敷金・保証金		☐ ない ☐ ある (☐ 敷金 円 ☐ 保証金 円)	
特約等		☐ 譲渡・転貸を認める ☐	
その他			
執行官の意見		☒ 上記のとおり ☐ 下記のとおり ■「執行官の意見」のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(3 枚目)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (占有者)	1 本件土地建物は、元々私と私の長男が共有する物件だったのですが、競売にかかってしまい、人手に渡りました。それを、当時私が勤務していた希望産業株式会社（以下「所有者会社」と表記）に買い戻してもらい、その後は所有者会社に給与天引きで家賃を支払う形で引き続き居住してきました。しかし、平成25年ころに私は所有者会社を退職し、その後は同社に家賃を支払っていません。 2 所有者会社に勤めていた頃の給与明細がこれで、天引きの記載があります(家賃5万円の天引きの記載がある給与明細を提示)。賃貸借契約書のようなものは交わしていませんでした。 3 本件物件所在地には私と妻、長男の3人が居住しています。他に占有者はありません。 4 本件建物に雨漏りしているような箇所はありませんが、1階の廊下等、踏み込むと床が沈む箇所があります。白蟻によるものかどうかは分かりません。 5 下水は浄化槽処理です。 6 物件2建物の外壁には傷んでいる箇所があります。
■ B (所有者会社代表者)	1 本件物件は、当時所有者会社に勤めていたAさんの住む家が競売にかかったため、当社で買い戻し、Aさんから家賃をもらって引き続き住まわせていたものです。 2 Aさんとの間で、賃貸借契約等は何も交わしていません。家賃は給料から天引きで受け取っていました。しかし、Aさんが所有者会社を辞めてからは10円のお金も支払ってもらっていません。いわば無償で住まわせている形です。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(4枚目)

執行官の意見

- 1 本件物件所在地には、Aの名字が記載された表札が存在した。
- 2 関係人の陳述にもあるとおり、本件土地建物は、その登記簿の記載によると、元々占有者Aとその長男が共有する物件であったところ、平成17年4月に競売により三交不動産(株)に売却され、同年8月に所有者会社が売買により取得している経緯が認められる。
- 3 本件物件の占有関係については、物件の現況及び関係人の陳述、提示を受けた書類並びに登記簿の記載から、本報告書2枚目、3枚目記載のとおり認定した。なお、占有者は、一定期間賃借権に基づいて本件物件を占有していたことが認められるものの、10年以上にわたって賃料の授受もなく、その前提でもあった雇用関係は失われており、当事者間で既に賃貸借契約は終了しているものと認めるのが相当と認めた。したがって、その占有権原は買受人に対抗できないものと思料する。
- 4 物件2建物の北側に庇状物置(約10㎡、附設工作物)が存在するほか、南側に庇(約7㎡、附設工作物)が存在する。なお、南側の庇は骨組みだけが残存している状態であった。
- 5 土地建物位置関係図記載の位置にスチール製簡易物置(動産、約2㎡)が存在する。
- 6 関係人の陳述にもあるとおり、物件2建物1階の廊下床面には、踏み込むと沈降する箇所が存在した。また、同建物の外壁のコーキング部分に傷みが見られたほか(写真③)、2階の室のクロスの一部に剥がれが見受けられた(写真⑥)。

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年 8月15日 (金) 14 : 15 - 14 : 25	津地方法務局 四日市支局	公図、登記等調査
7年 8月20日 (水) 9 : 00 - 9 : 20	物件所在地	現場所在確認、外観写真撮影、占有者から面談聴取
7年 8月21日 (木) 14 : 20 - 14 : 30	電話	所有者会社代表者から電話聴取
7年 8月25日 (月) 14 : 00 - 14 : 05	電話	占有者と現地調査期日日程調整
7年 8月25日 (月) 15 : 45 - 15 : 55	四日市市役所	住民票及び家屋平面図調査
7年 9月 2日 (火) 12 : 55 - 14 : 10	物件所在地	物件立入調査 (全室)、写真撮影、占有者から面談聴取、評価人同行
年 月 日 () : - :		

(特記事項)

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

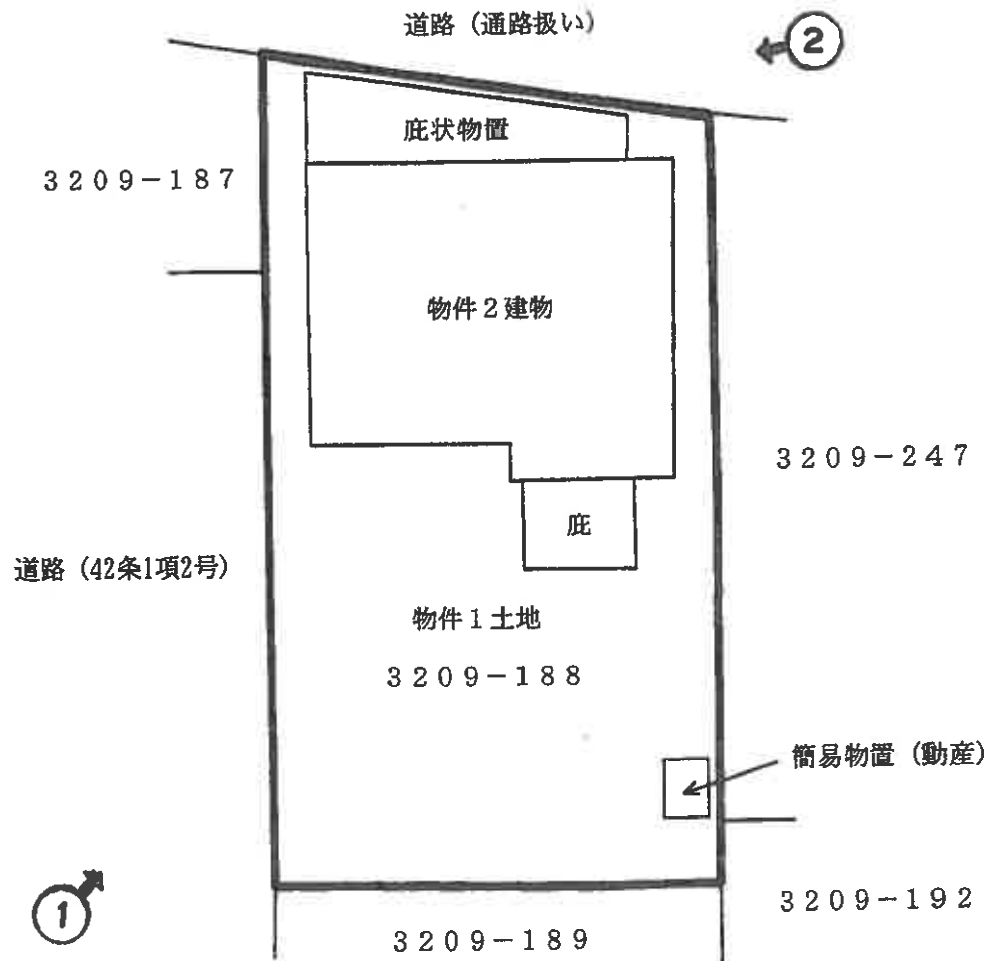
☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

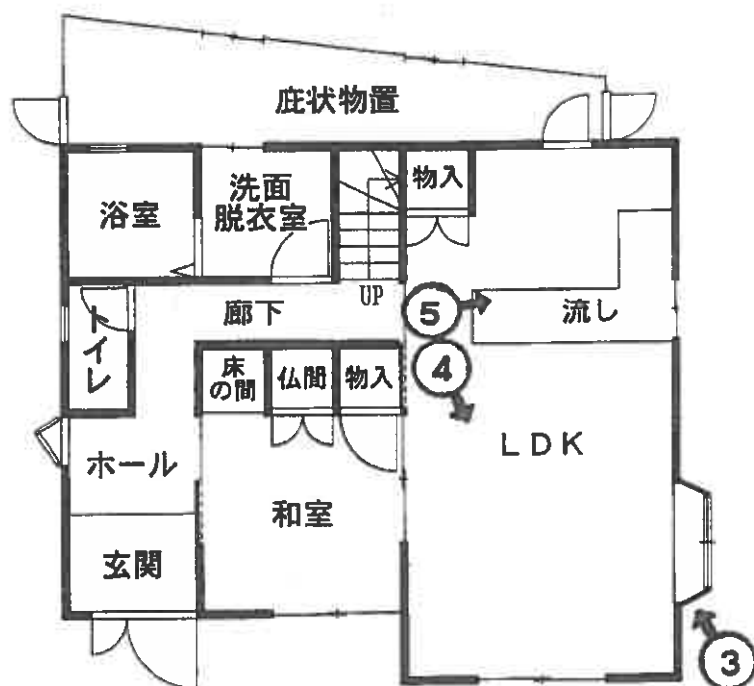
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(6枚目)

土地建物位置関係図

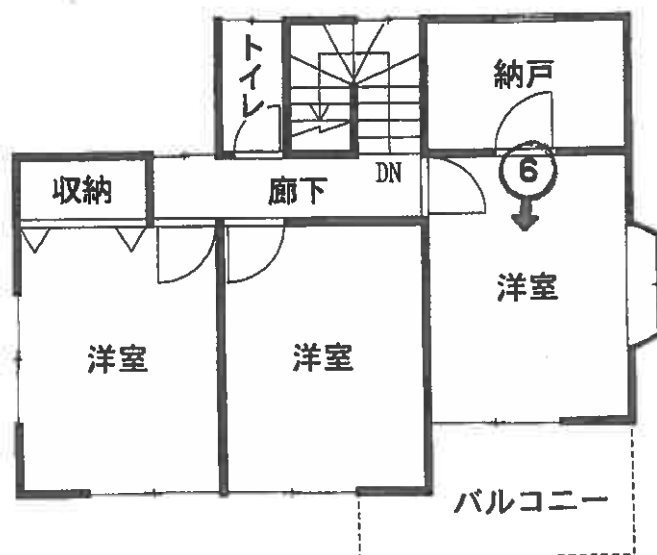


←○の印は写真の撮影位置方向番号

間 取 図



1 階



2 階

←○の印は写真の撮影位置方向番号

①



物件 1 土地

物件 2 建物

②



庇状物置

物件 2 建物

(9 枚目)

③



コーキング部分の傷み

④



写真④～⑥は
物件 2 建物の
内部を撮影

⑤



⑥



天井クロスの剥がれ

令和7年（ケ）第30号		
令和7年	9月	2日
令和7年		9月16日
		現地調査 評価

津 地 方 裁 判 所 四 日 市 支 部 御 中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

佐々木勝己 印

第1 評価額

一括価格	
金 3,700,000 円	
内訳価格	
物件 1 (土地)	金 1,900,000 円
物件 2 (建物)	金 1,800,000 円

- 1 一括価格は、物件1，2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行う事を前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

* * * 以下余白 * * *

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。
- 5 その他特別の評価条件
特になし。

* * * 以 下 余 白 * * *

第3 目 的 物 件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在	四日市市小林町字小林新田	
	地 番	3 0 2 9 番 1 8 8	
	地 目	宅地	
	地 積	177.50 m ²	
	所 有 者	希望産業有限会社	
2	所 在	四日市市小林町字小林新田 3 0 2 9 番地 1 8 8	
	家屋番号	3 0 2 9 番 1 8 8	
	種 類	居宅	
	構 造	木造スレート葺2階建	
	床 面 積	1 階 55.48 m ² 2 階 44.71 m ² 延べ 100.19 m ²	
	所 有 者	希望産業有限会社	
番号	特 記 事 項		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置・交 通	四日市あすなろう鉄道八王子線「西日野」駅 西方・直線距離 約4.8km (附属資料「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	市郊外の県道背後に小規模一般住宅が建ち並ぶ住宅地域	
主な公法上の 規制等 (道路の幅員等の 個別的な規制を 考慮しない一般 的な規制)	都 市 計 画 区 分	都市計画区域・市街化区域
	用 途 地 域	第1種住居地域
	指 定 建 ぺ い 率	60%
	指 定 容 積 率	200%
	防 火 規 制	—————
	そ の 他 の 規 制	—————
画 地 条 件	・地積：177.50㎡ ・略長方形形状画地 ・間口：約13.9m，奥行：約9.9m ・ほぼ平坦地勢	
接 面 道 路	・西側 幅員約5m（種別：市道認定なし），舗装有 ※建築基準法第42条1項2号道路 ※接面道路とほぼ等高 ・北側 幅員約2.3m（種別：市道認定なし），舗装有 ※建築基準法上の道路でない（通路扱い） ※接面道路より1.2m程度高い（現況は敷地内への出入り不可）	
土地の利用状況等	・現況宅地 ・物件2建物の敷地として利用されているほか、スチール製簡易物置（動産，約2㎡）が存在する。	
供 給 処 理 施 設 (注)	上 水 道	有
	ガ ス 配 管	無（個別プロパン）
	下 水 道	無（個別浄化槽）
特 記 事 項	・本件土地の履歴調査及び周辺の土地利用状況等から、土壌汚染の可能性は低いものと思われるが、確定には詳細な調査が必要である。 ・周知の埋蔵文化財包蔵地の指定はない。 ・前記西側接面道路に下水道本管が布設されている。	

(注) 「有」，「無」の基準については，以下のとおり。

※ 「有」：該当施設の本管から，目的物件内への引込がなされている。

※ 「無」：該当施設の本管から，目的物件内への引込がなされていない。

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物			
建築時期及び 経済的残存耐 用年数	建 築 年 月 日（登 記 記 載）		平成8年8月1日 新築	
	経 過 年 数		30 年	
	経済的残存耐用年数		1 年	
仕 様	構 造	木造		
	屋 根	スレート葺		
	外 壁	サイディング等		
	内 壁	ビニールクロス等		
	天 井	ビニールクロス、目透かし天井等		
	床	フローリング、畳等		
	設 備	電気、給排水、衛生設備等		
	そ の 他	特になし		
床面積（現況）	1階	55.48 m ²	2階	44.71 m ²
	延べ	100.19 m ²		
現況用途等	現 況 用 途	居宅		
	間 取	4SLDK（附属資料「建物見取図」参照）		
品 等	普通			
保 守 管 理 の 状 態	普通			
建物の利用 状 況	第三者の占有あり（「現況調査報告書」記載のとおり）			
特 記 事 項	・ 目視可能な範囲では、飛散性のあるアスベストは観察されなかったが、 建材等の二次製品を含め正確には専門家による調査を行わなければ不明で ある。 ・ 本件建物は経年相応の傷みや劣化が認められた。特に、外壁のコーキング 部分及び室内クロスの剥がれが認められた。 ・ 本件建物の北側に庇状物置（約10㎡、附設工作物）、南側に骨組みだけが 残存する庇（約7㎡、附設工作物）が存在する。			

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格（物件1）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ
1	32,000	0.98	177.50	0.95	5,280,000

※万円未満切捨

ア 標準画地価格・・・・・・ 別紙「標準画地価格決定表」参照。

イ 個別格差・・・・・・ 0.98 <下記各条件の相乗積>
※小数点第3位四捨五入

・街路条件0.95（行き止まり）

・画地条件1.03（下記項目①、②の相乗積）

①方位1.02

②二方路1.01

ウ 地 積・・・・・・ 登記数量による。

エ 建 付 減 価・・・・・・ 建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

(2) 建物価格（物件2）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ=エ
2	150,000	100.19	0.06	900,000

※万円未満切捨

ウ 現価率・・・・・・ 耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた。

$$\begin{aligned} \text{現価率} &= \left\{ \text{残価率} 0.05 + (1 - 0.05) \times \frac{1}{(30 + \frac{1}{\text{注2}})} \times \text{注1} \right\} \times (1 - 0.30) \\ &= 0.06 \end{aligned}$$

※小数点第3位四捨五入

<注1>経済的残存耐用年数
<注2>経過年数

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ	土地利用権等価格 (円) ア×イ＝ウ
1	5,280,000	0.40 法定地上権	2,110,000

※万円未満四捨五入

イ 土地利用権等割合

- ・土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を40%と査定した。

(2) 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) <1(1)オ> <1(2)エ> ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) <2(1)ウ> イ	占有 減価 修正 ウ	市場性 修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ ×エ×オ
1	5,280,000	－ 2,110,000		1.00	0.60	1,900,000
2	900,000	＋ 2,110,000	1.00	1.00	0.60	1,800,000
一 括 価 格 (合計)						3,700,000

※万円未満切捨

ウ 占有減価修正：第三者の占有に関しては減価不要と判断した。

エ 市場性修正：特になし。

オ 競売市場修正

- ・評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 附 属 資 料

- ・ 位置図
- ・ 案内図
- ・ 公図写し（法務局備付図面に基づく）
- ・ 地積測量図写し（同上）
- ・ 建物図面写し（同上）
- ・ 各階平面図写し（同上）
- ・ 建物見取図
- ・ 建物配置図

以 上

標準画地価格決定表

(1) 標準画地の概要

※北側幅員約5m舗装道路沿いの規模約180㎡の整形地

(2) 地価公示価格：四日市－60

所 在：四日市市小林町字小林新田3025番562
 価 格：35,200 円／㎡
 位 置：四日市あすなろう鉄道八王子線「西日野」駅の西方
道路距離約5.3km

価 格 時 点：令和7年1月1日
 地 積：165 ㎡
 供給処理施設：水道、下水、ガス
 接 面 街 路：南東側、幅員5m市道
 用 途 指 定 等：市街化区域・第1種住居地域
(指定建ぺい率：60％，指定容積率：200％)
 地 域 の 概 要：一般住宅が多く見られる郊外の住宅地域

(3) 地価公示価格を規準とした価格

価 格 時 点 年 月 日	価 格 円／㎡ ア	時点 修正 イ	標準化 補正 ウ	地域 要因 エ	規準とした価格 円／㎡ ア×イ×ウ×エ
令和7年1月1日	35,200	$\times \frac{100.4}{100}$	$\times \frac{100}{105}$	$\times \frac{100}{105}$	= 32,000

※百円未満切捨

ウ 主たる標準化補正内訳・・・ 方位+5

エ 主たる地域要因内訳・・・ 105 (環境条件格差等を考慮した)

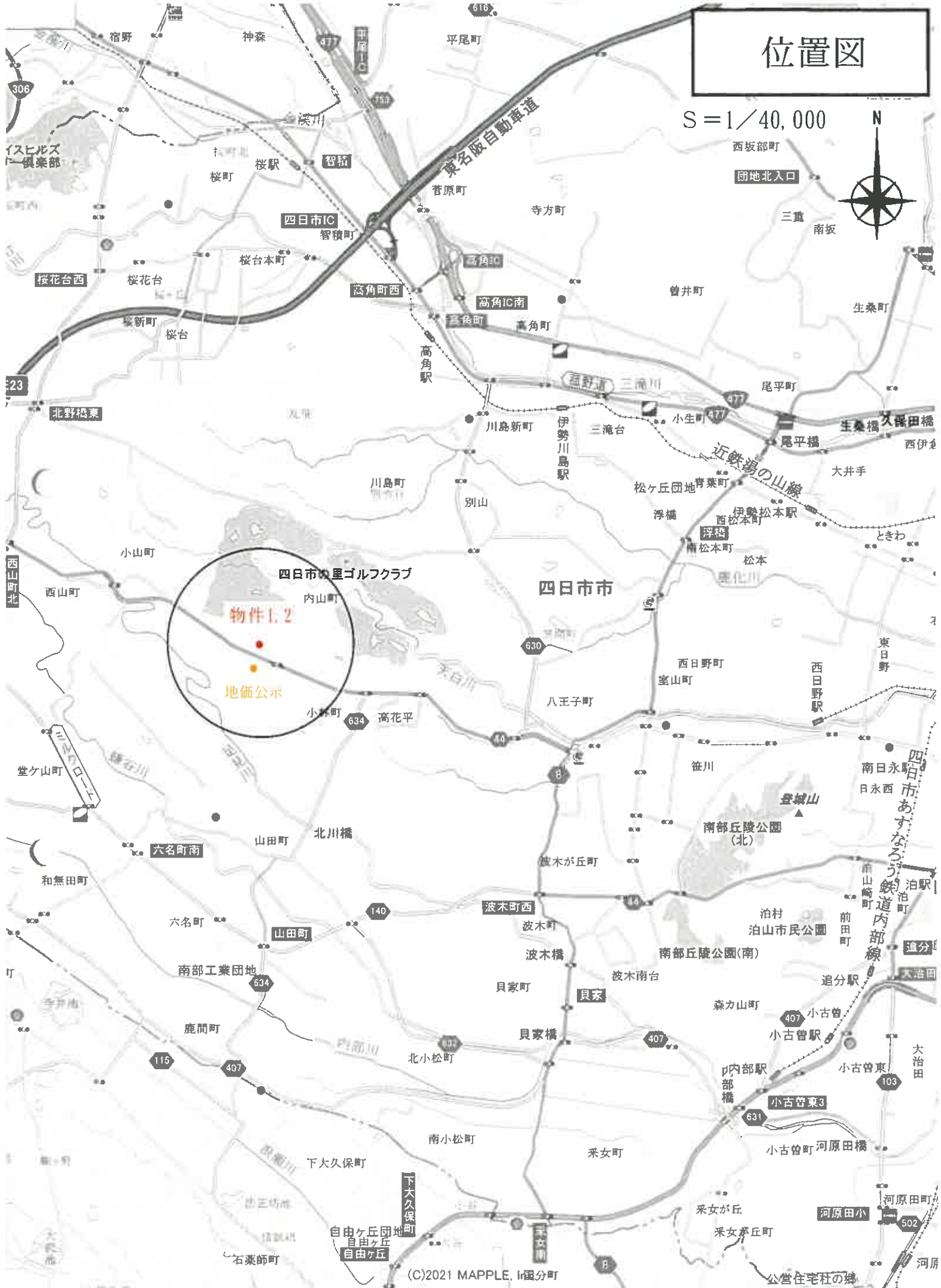
(4) 標準価格の決定

標準画地の価格は、(3)で求めた価格との均衡及び近時の地価動向の特徴等を総合的に勘案し、32,000 円／㎡と決定した。

○ 標準価格 32,000 円／㎡

位置図

S = 1/40,000



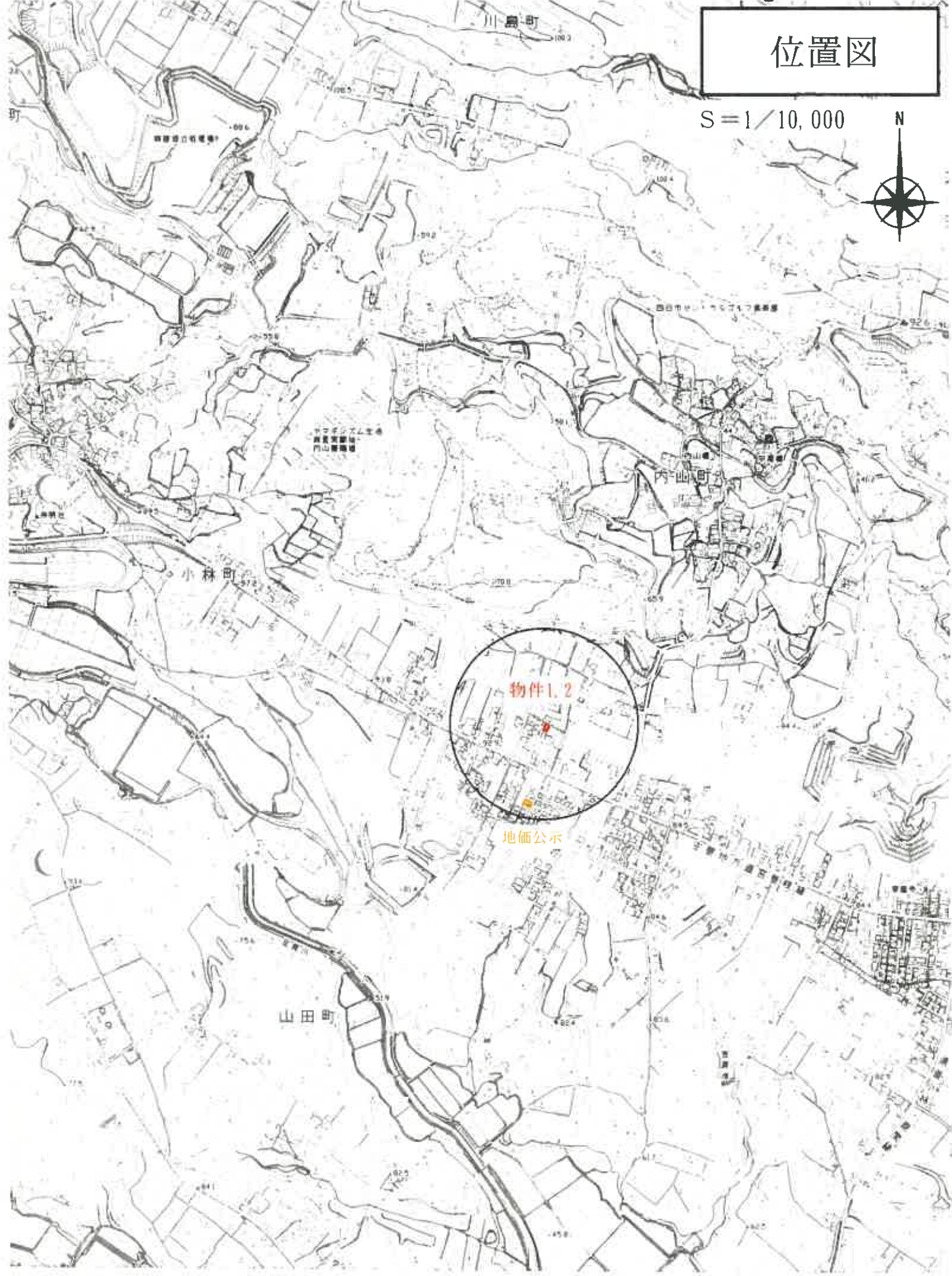
1 : 40,000 相当

(C)2021 MAPPLE, I国分町

地図上の1センチは 約 400メートル

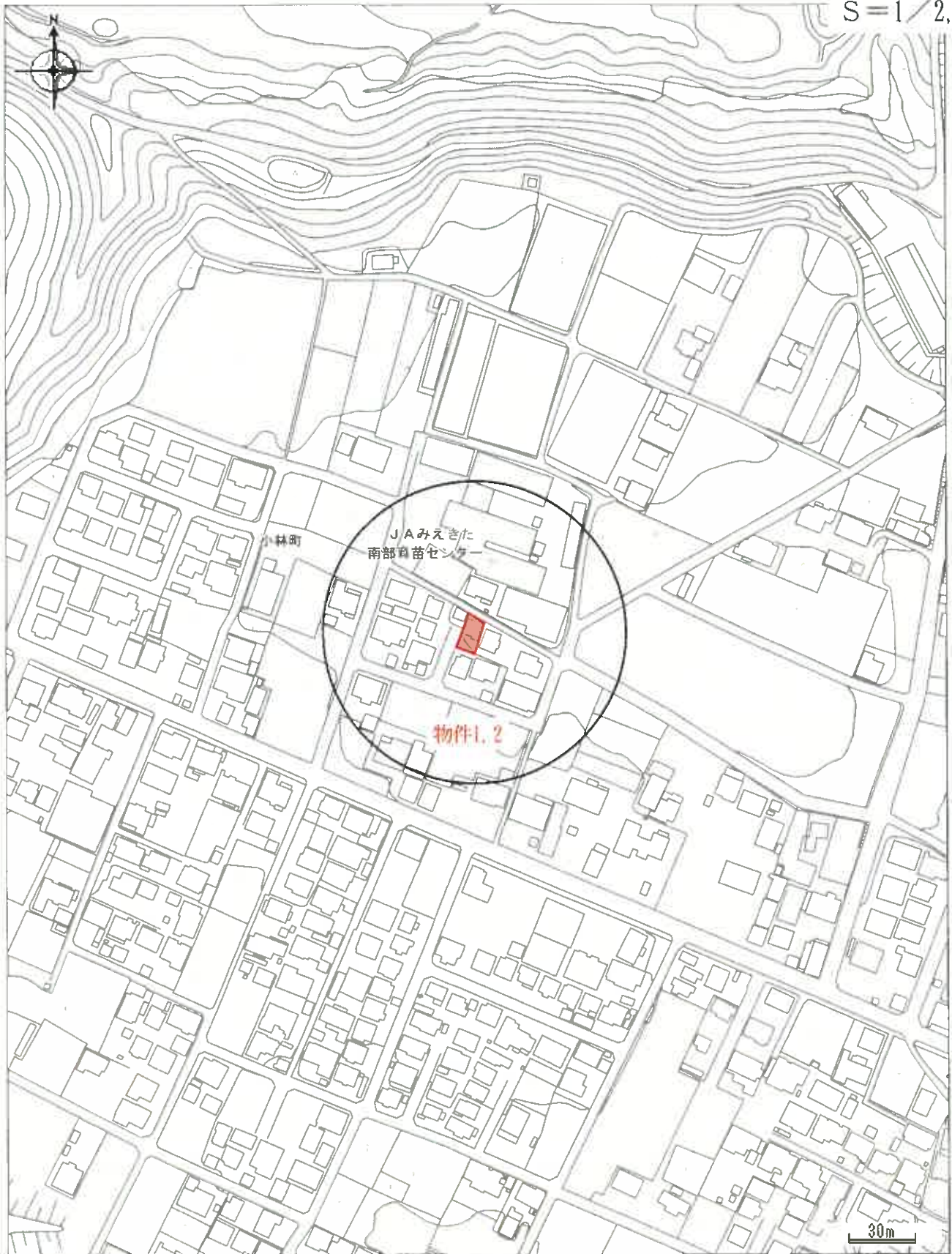
位置図

S=1/10,000



案内図

S=1/2,500





(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	四日市市小林町字小林新田				地番	3029番188		
出力縮	1/600	精度区分		座標系番号又は記号		分類	地図に準ずる図面	種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日	昭和38年7月				備付年月日(原図)		補記事項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(津地方法務局四日市支局管轄)

令和7年7月23日

津地方法務局桑名支局

登記官

請求番号：19-1

登記年月日：平成7年11月8日

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。

(津地方方法務局四日市支局管轄)

令和7年7月23日

津地方方法務局桑名支局

登記官

(2/2)

請求番号：19-2

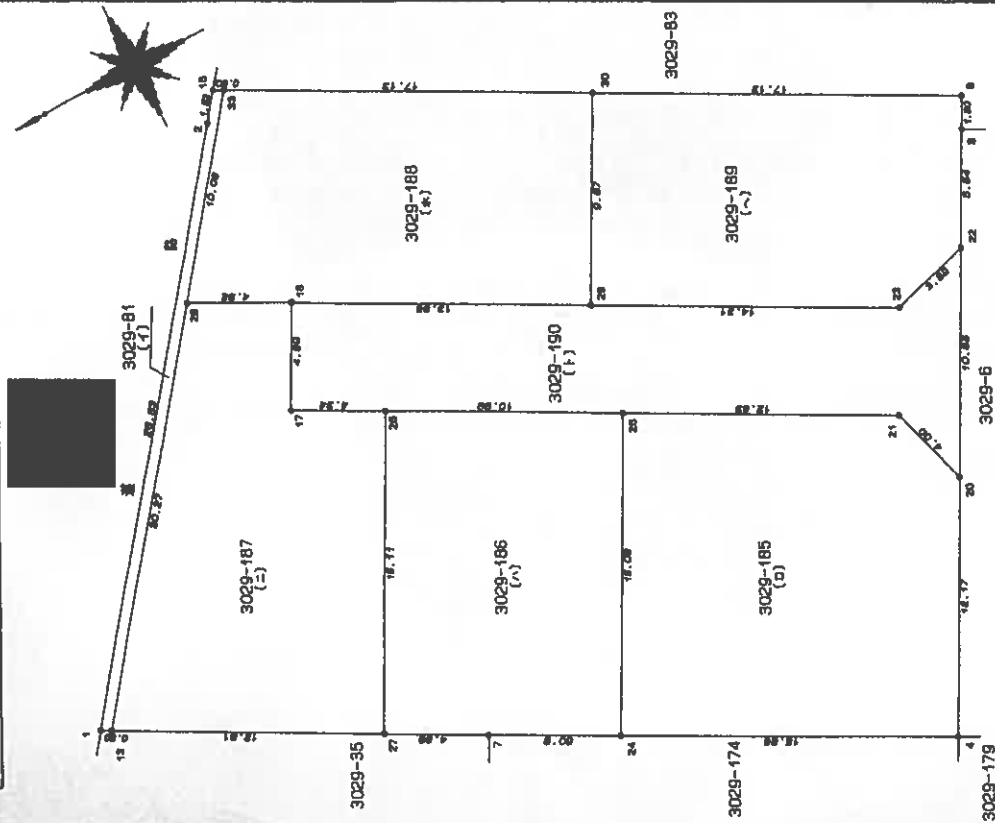
前 3029-81 後 新

2143067

地番
3029-81
3029番185~190

地積測量図

土地の所在
四日市市小林町字小林新田



コンクリート杭 (国産) ... 7
コンクリート杭 (国産) ... 1, 3, 4, 8, 13, 17, 18, 20, 21, 22, 23, 24, 25, 26, 27, 28, 29, 30, 33
金 網 杭 (国産) ... 2, 15
(単位：m)

作製者

申請人

縮尺 1 / 250

(三重県土地家屋調査士会用紙)



（津地方法務局四日市支局管轄）
令和7年7月23日 津地方法務局養名支局

登記官

この図面はA3サイズをA4サイズに縮小しています。

後 記

2143066

地積測量図

3029番81
3029番185~190

地番

土地の所在
四日市市小林町字小林新田

3029-81 (イ)

面積計算表 (座標法)

n	Xn	Yn	DX=X(n+1)-X(n-1)	Yn x DX
1	28.183	-3.472	-17.273	59.971956
2	11.465	19.274	-18.652	-358.498648
15	10.531	20.473	-1.379	-28.232267
33	10.086	20.231	5.751	118.348481
26	16.282	12.276	18.652	228.971952
13	28.738	-3.716	12.901	-47.940116
			他面積	-30.378742
			面積	15.189371
			地積	15.16 m²

3029-185 (ロ)

面積計算表 (座標法)

n	Xn	Yn	DX=X(n+1)-X(n-1)	Yn x DX
24	8.017	-15.012	8.626	-98.489512
25	0.936	-1.743	-18.459	32.174037
21	-10.442	-7.878	-12.421	97.852638
20	-11.585	-11.713	4.652	-54.488876
4	-5.780	-22.420	19.602	-439.476940
			他面積	-463.408553
			面積	231.7042765
			地積	231.70 m²

3029-186 (ハ)

面積計算表 (座標法)

n	Xn	Yn	DX=X(n+1)-X(n-1)	Yn x DX
27	17.678	-9.778	-2.859	28.346422
28	10.489	3.517	-15.842	-59.233314
25	0.836	-1.743	-2.472	4.308596
24	8.017	-15.012	12.552	-188.430624
7	13.388	-12.130	9.661	-117.187930
			他面積	-332.198750
			面積	166.098375
			地積	166.09 m²

3029-187 (ニ)

面積計算表 (座標法)

n	Xn	Yn	DX=X(n+1)-X(n-1)	Yn x DX
13	28.738	-3.716	-1.396	5.187536
26	16.282	12.276	-16.817	-206.445492
18	11.921	9.986	-1.961	-19.782266
17	14.301	5.592	-1.432	-8.007744
28	10.489	3.517	3.377	11.876909
27	17.678	-9.778	18.249	-178.438722
			他面積	-395.609779
			面積	197.8048955
			地積	197.80 m²

3029-188 (ホ)

面積計算表 (座標法)

n	Xn	Yn	DX=X(n+1)-X(n-1)	Yn x DX
26	16.282	12.276	-1.835	-22.526460
33	10.086	20.231	-21.247	-428.848057
30	-4.965	12.044	-10.344	-124.583136
29	-0.258	3.363	16.886	56.787618
16	11.921	9.986	16.540	165.168440
			他面積	-355.001595
			面積	177.5007875
			地積	177.50 m²

3029-189 (ヘ)

面積計算表 (座標法)

n	Xn	Yn	DX=X(n+1)-X(n-1)	Yn x DX
29	-0.258	3.363	7.869	26.463447
30	-4.965	12.044	-19.761	-238.001484
8	-20.019	3.855	-14.340	-55.280700
3	-19.305	2.536	3.359	8.518424
22	-16.660	-2.340	6.471	-15.142140
23	-12.834	-3.479	16.402	-57.082558
			他面積	-330.605011
			面積	165.2525055
			地積	165.25 m²

3029-190 (ト)

面積計算表 (座標法)

n	Xn	Yn	DX=X(n+1)-X(n-1)	Yn x DX
17	14.301	5.592	1.432	8.007744
18	11.921	9.986	-14.559	-145.386174
29	-0.258	3.363	-24.755	-63.251055
23	-12.834	-3.479	-16.402	57.082558
22	-16.660	-2.340	1.249	-2.922660
20	-11.585	-11.713	6.218	-72.831434
21	-10.442	-7.878	12.421	-97.852638
25	0.836	-1.743	20.931	-36.482793
26	10.489	3.517	13.465	47.356405
			他面積	-326.299997
			面積	163.1499985
			地積	163.14 m²

作製者

申請人

縮尺 1/

(三重県土地家屋調査士会用紙)

津地方法務局

7年11.8

処理

登記年月日：平成8年8月22日

4124034

各階平面図

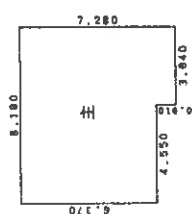
建物図面

家屋番号 3029番188

建物の所在 四日市市小林町字小林新田3029番地188

附録第八号ノ四

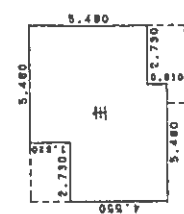
1階



求積表
 $8.180 \times 0.370 = 52.170300$
 $3.840 \times 0.910 = 3.312400$
計 55.482700

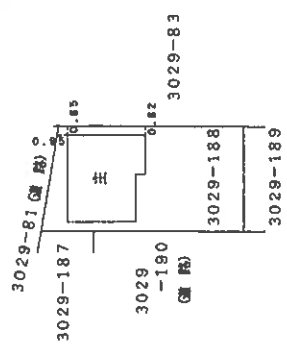
床面積 55.48㎡

2階



求積表
 $2.730 \times 4.550 = 12.421500$
 $2.730 \times 0.370 = 17.390100$
 $2.730 \times 5.480 = 14.808600$
計 44.717400

床面積 44.71㎡



作製者

申請人

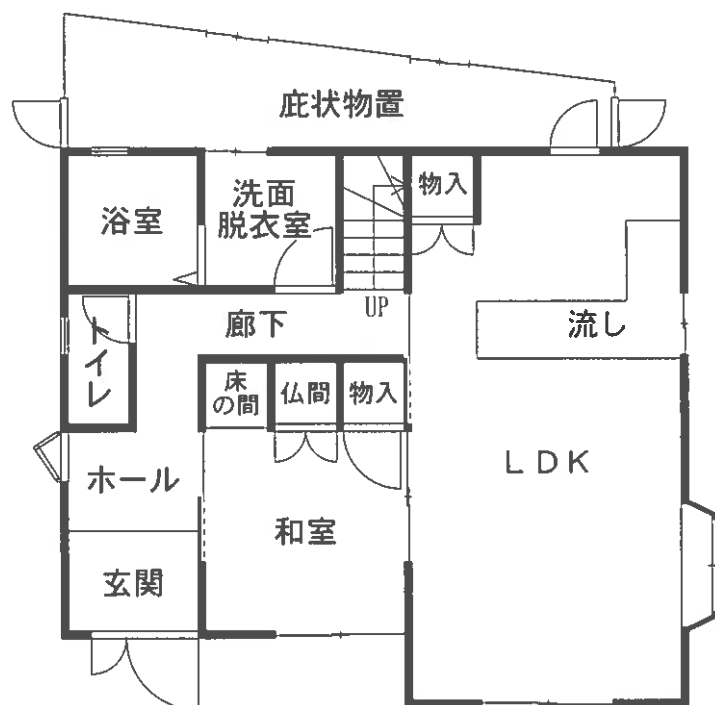
縮尺

1/500

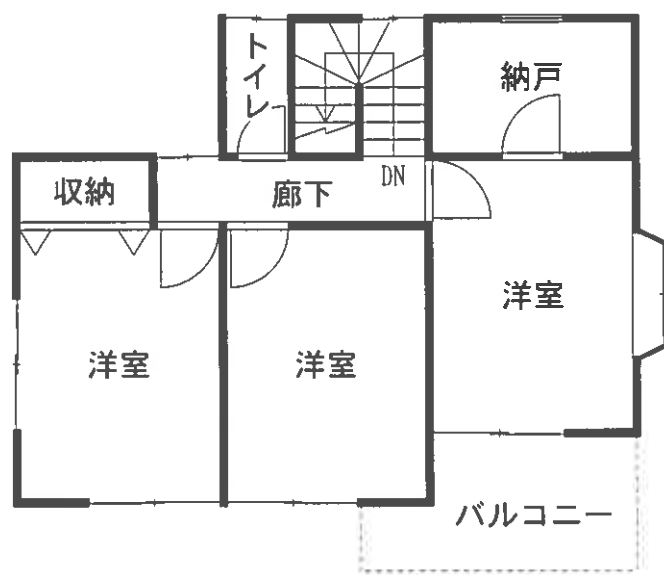
(三重県土地家屋調査士会用紙)

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
(津地方法務局四日市支局管轄)
令和7年7月23日 津地方法務局桑名支局 登記官

建物見取図



1 階



2 階

建物配置図

